校長室だより No.　４３ 平成 29 年３月 16 日(木)	強く　やさしく	六ツ美中部小学校校長 加　藤　嘉　一（かとう　よしかず）

感謝　－１年のしめくくりをする－

中庭を歩くと、１年生の教室前でプランターに植えられた菜の花が咲いていました。これは、５年生が６年生の卒業に合わせて咲かせたいと願い、植えたものです。菜の花は茎が細長く花弁も一枚一枚が小さいため、一本で見ると可憐です。さらに、畑や堤防に多く咲く風景は、鮮やかな黄色が辺り一体を輝かせたり、春の息吹を感じさせたりし、人々に感動を与えます。

六ツ美中部小学校の子供たちも、この一年、自分を鍛え成長させ、今立派に花を咲かせています。一人一人の花となったその姿が集まり、本日、お別れの会（１～３年・６年）、卒業式（４～６年）で、大きな輝きを見せてくれることでしょう。そして、６年生の子たちにとって、感動と節目がもたらされる日になるように全職員で心を込めて卒業式を行いたいと思います。

今年も一年間、保護者のみなさん、地域のみなさんに大変お世話になりました。ありがとうございました。なかなか御期待にそえなかったことが様々あるかと思います。それでも、今年も多くの保護者・地域の方々から励ましと御支援、御協力をいただきました。心から感謝しております。

【お別れ会リハ・本年度より体育館で】

本年度の教育活動の振り返りとして、裏面に、年度当初に立てた学校経営の重点努力目標自己評価を掲載しました。（第３回学校評議員会（２月２８日（火）に実施）で提示し、再評価した要約を掲載しました）具体的な子供の姿から反省することを第一とし、学校評議員会や学校診断アンケートでいただいた御意見、職員の意見を総括すること、そして次期学習指導要領を見据えた準備も計画に入れ、次年度の重点努力目標を立てていきたいと思います。今後も充実した学校づくりに努めていきます。

一年間ありがとうございました。

【マーク】自己評価
◎十分に取り組め成果が現れた　〇概ね取り組め成果が現れつつある　△取り組みまたは成果が十分といえない

本年度の重点努力目標 自己評価

ア べんきょうがだいすきな子を育てる

◎えんぴつの持ち方検定（校長室）　◎算数「九九」等の検定（校長室）
◎授業研究（現職研修）　〇全国学力学習状況調査の結果と分析(現職研修)
〇朝のドリルタイム新設（金曜日朝学習）　〇朝の会・集会等でのスピーチ活動
〇英語活動重要センテンスまとめ（カリキュラム作り）　〇聞き方の指導
〇ESD カレンダー[教科横断的学習]の評価研究（各学年）
〇問題解決的な学習についての授業構想の研究（研究部）
△校内研究紀要・市教育研究大会レポート・県市教育論文等での検証・まとめ
〇仲間の発言に対する自分の考えを語る場面の研究（授業）
◎推薦図書紹介・図書イベント活動の充実（委員会等）
◎教職員・ボランティア・児童による読み聞かせ充実
〇学級の学びを発信できる集会・放送の時間の確保（毎週木曜日実施）
◎廊下等を利用した学習と生活をつなぐ掲示、活用力を試す教材設置（環境整備）
△ボランティアを活用した図書室の整備（環境整備）
◎英語活動実践ゾーン English Street の充実（環境整備）
◎スーパーサイエンススクール推進事業の実践（授業・行事）◎自由研究相談会の実施

イ うんどうがだいすきな子を育てる

◎体力テストの分析と対策（現職研修）　◎社教主催「竹馬ギネス」の協力
◎体育祭学年演技・競技の新たな形の研究　△授業研究（授業）
〇子供全員参加の体育祭テーマづくり　〇集会の時間の確保（毎週木曜日）
◎体育・保健委員会による活動（休み時間を利用した委員会活動）
〇遊具、竹馬、一輪車の整備（教具）　〇かけあしカードの工夫(体育委員会)
〇縄跳び検定・チャンピオンの工夫(体育委員会)

ウ ちゅうぶがだいすきな子を育てる

〇市制 100 周年記念行事を生かした活動計画（地域行事・集会）
◎地域教育ボランティア「ちゅらぼ」システムの充実（人的整備）
〇おやゼミの充実　〇社会科・総合的な学習の地域講師招聘（授業）
〇苗植え・収穫祭・避難訓練等保小中交流行事の充実
〇田植え・稲刈り・苗（さつまいも等）植え・収穫祭等の充実
〇花育・FBC 参加とデザイン募集全校参加（委員会・常時活動）
◎ペア学年交流の研究（1・6年、2・5年、3・4年交流）　〇学年・委員会主催の縦割り交流（集会）
◎地域副読本「なのはな」改訂版の編集　〇まちたんけんの充実（２年生活科）
〇学区の生き物図鑑作り（３年総合）　〇学区の昔のくらしの学習（３年社会科・総合）
〇地域交流センター悠紀の里を利用した学習（３年社会科）〇アイシン環境プログラムの参加（4年社会科・総合）
〇菜の花の関わりの学習（４・５年総合）〇学区の未来（防災）を考える（６年総合）